

平成維新東京・会報

第31号・1998年3月1日発行

定価 300円・年間購読料3000円

年間購読料振込先

郵便口座番号 00190-5-252552

口座名称 平成維新を実現する都民の会

生活者通信

【3月号】

発行人 治田桂四郎

編集人 阿部悠彦

江頭清昌 小枝 尚

徳本弘子 山崎康彦 山本竜司

事務局 〒182 東京都調布市柴崎

2-13-3 フォレストビル C509 杉原健児

TEL/FAX 0424-86-6497 NIFTY-ID GEP03673

世界の平和をねがう

平成維新を実現する都民の会代表 治田桂四郎

いよいよ冬季オリンピックが始まった。人間は、良くもいろいろな事に興味を持ち、それぞれの限界を求めて頑張るものとそのエネルギーに感心する。

こうした祭典は、平和の象徴であり、世界平和を促すものであるはずだが、実際には、皮肉にも同時期にイラクの国連査察拒否問題がぶつかった。米国は、イラクが査察を受け入れなければ、空爆を開始すると警告し、日本は、オリンピックの時は、やらないように要請している。

私は、イラクが、おかしいと思うし、米国は、できれば、この時期は、避けて欲しいと思う。しかしイラクの大量殺戮武器の製造の疑いがあれば、事は緊急を要するので、空爆の時期の判断は、米国に任

さざるをえない考える。

世界の平和は、人類の念願であるはずだが、野望的なイラク様な国が出てくると世界の平和は、乱される。当然、他の国が、協力して、これを押さえないといけない。現在では、その任は、国連が負っていて、日本も重要なそのメンバーである。私は、日本が、名実ともに主要メンバーとして、今後も活躍する必要があると思う。国連の異常な現在の組織（ex. 拒否権）を改革すべきである。

世界の平和は、外交努力で達せられるのが、理想であるが、現実には、武力の行使も行わざるを得ないケースも想定される。従って、その準備も大切である。この問題は、人類の永遠の課題である。

会費納入のお願い

会報送信用封筒に記された「更新日」の右の「未」の方は「会費未納入」ですので、出来るだけ早く会費の納入をお願いします。

また、新規入会人歓迎です。知人・友人へのご入会の勧誘をよろしくお願いします。

年会費 3,000円

郵便口座番号 00190-5-252552

振込口座名称「平成維新を実現する都民の会」

生活者通信【3月号】目次

- | | | | |
|---------------------|--------|---------------------|--------|
| 1頁「世界の平和をねがう」 | 治田桂四郎 | 8頁「リレーコラム・世相を斬る」 | 大谷和夫 |
| 2頁「第32回運営会議議事録」 | 杉原健児 | 8頁「食事と健康」 | 澤井正治 |
| 3頁「平成維新東京各種活動状況」 | 平成維新東京 | 10頁「リレーコラム・生活者の眼」 | 梶原光恵 |
| 4頁「首都圏市民会議第10回議事録」 | 高橋 聡 | 10頁「日本は核武装をしているか？」 | 板橋光紀 |
| 4頁「納税貯蓄組合問題への判決出る！」 | 折井久彦 | 11頁「衆議院定数訴訟について」講演会 | 高橋聡他 |
| 6頁「自衛隊をどうする？」 | 板橋光紀 | 11頁「ながつま時事通信より抜粋」 | 長妻 昭 |
| 7頁「末松義規議員の国政報告を聞く会」 | 小俣一郎 | 12頁「イベント・集会情報」 | 平成維新東京 |